

平成 23 年 1 月 28 日

## イベント 海の森づくりの大切さを学ぶ、環境フォーラム開催

～北海道のコンブの森をつくるには：2月6日、札幌エルプラザにて開催～

\*\*\*\*\*

2月6日、札幌エルプラザ(札幌市北区北7条西3丁目)にて、北海道で人知れず進行して深刻な問題となっている「コンブの森衰退」対策としての「海の森」づくりの大切さを一般の方々に広く知ってもらうため、環境に優しいコンブ藻場の保全技術となる磯掃除によるコンブ藻場再生の具体的な事例を紹介し、「市民レベルによる海の森保全」を展望する環境フォーラムが、NPO法人北海道こんぶ研究会(以下「当NPO」)主催で開催される。講師は大学・試験場の研究者、磯掃除の対策者等から招く。広く環境問題に関心がある方々に参加していただきたく、報道関係の方々に広く告知をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

**背景：**近年、地球環境変化等の影響により、海洋沿岸部でコンブを中心とした海藻が減少する現象が深刻化している。陸上で森林が消失すればそこに生息する動物も減少するように、コンブの森(藻場)は「海の森」として魚介類の餌場・居住・産卵・保育場として重要な役割を担っている。

年々深刻化する「コンブの森の減少」対策の一環として、北海道大学等との共同研究で北海道沿岸のコンブを増やす研究等を進めている当NPOでは、豊かな「海の森」を守り育むためにさまざまな取り組みを行っており、特に、当NPO理事が推進する「環境に優しい磯掃除事業」では顕著な成果がでている。当NPO主催によるフォーラムとして、通算7回目となる今回は、講師に稚内水産試験場調査研究部の川井唯史主査と、有限会社マリン総合(厚岸町)の運上賢逸専務取締役を招き、磯掃除のメカニズムについて今まで知られている事柄や、その対策のために建造された環境に優しい磯掃除の実例の紹介、「市民が参画できる海の森づくり」に関する討論を行う。

まだあまり知られていない「コンブの森減少」の現状や、磯掃除による「海の森」づくりの大切さについて、より多くの方に知っていただき、市民レベルでの海の森づくりの発展を期待して、本フォーラムを開催する。



～北海道のコンブの森をつくるには～

主催：NPO法人北海道こんぶ研究会

日時：平成23年2月6日 14時～16時半ごろまで

場所：札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階

札幌市環境プラザ内 環境研修室1

- 1) コンブの森を未来の北海道に 四ツ倉典滋(北海道大学)
- 2) コンブの森の保全とは 川井唯史(稚内水試)
- 3) 磯掃除による藻場再生 運上賢逸(有マリン総合)
- 4) 総合討論

### ●報道機関の方からのお問い合わせ先

NPO 法人北海道こんぶ研究会 / 担当：川下浩一

札幌市北区北21条西11丁目 北海道大学構内

TEL：011-706-7322 (PHS:070-5606-8604)

konbu\_npo@dokei.net

[http://dokei.net/konbu\\_npo/](http://dokei.net/konbu_npo/)

ポータルサイト「MoBA project (モバプロジェクト)」

TEL:011-706-7320 担当：附柴(つけしば)

office@moba-project.jp

<http://www.moba-store.jp>

### ●海の森づくりについて



魚介類を育む「海の森」、藻場（海藻群落）を守り、育むことで、ゆたかな海づくりに貢献するための活動を推進する、北海道発のプロジェクトとして、2010 年から NPO 法人北海道こんぶ研究会等が中心となって MoBA project（モバプロジェクト）を発足しました。本プロジェクトでは、2007 年より北海道大学北方圏フィールド科学センターと株式会社 GEL-Design との共同研究で得られた、磯焼け対策のための研究成果（コンブ目藻類の育成技術）の実用化研究、コンブ配偶体の保管・培養を通じて、「磯焼け」した海域に

昆布種苗を供給する事業開発、陸上養殖昆布の事業化、また、プロジェクトに協力してくれている企業の商品を販売するオンラインショップ「MoBA store（モバストア）」の運営を行っています。

<http://www.moba-project.jp> （MoBA project ポータルサイト）

<http://www.moba-store.jp> （MoBA store オンラインショップ）

問い合わせ TEL:011-706-7320 担当：附柴（ツケシバ） e-mail [office@moba-project.jp](mailto:office@moba-project.jp)

### ●NPO法人北海道こんぶ研究会について



特定非営利活動法人北海道こんぶ研究会は、こんぶに関する研究・教育・交流等や、海洋環境保全・地域活動を行うため、2007年にコンブ研究者の四ッ倉滋典（北海道大学）を代表として発足しました。1）こんぶの食文化の啓蒙、2）こんぶの資源保全、3）こんぶを活用した製品の開発・販売支援、等を主な活動としています。こんぶは北海道をはじめ、日本の人びとの暮らしや文化を育んできました。そうしたこんぶの恵みに感謝し、こんぶそのものと、こんぶをとりまく環境や文化の理解に努め、守り、改善していくこと

を通じて、人々の暮らしと自然環境をともにゆたかにしていくことを目指しています。

NPO 法人北海道こんぶ研究会

札幌市北区北 21 条西 11 丁目 北海道大学創成科学研究機構 3 号棟 302

問い合わせ TEL : 011-706-7322 e-mail: [konbu\\_npo@dokei.net](mailto:konbu_npo@dokei.net) URL: [http://dokei.net/konbu\\_npo/](http://dokei.net/konbu_npo/)